

	6月1日現在	前月比
男	13,767	+ 1
女	14,099	+ 2
計	27,866	+ 3
世帯数	5,982	+ 11



ことしも美しい花を

去る五月十五日、片野・金指地内の県道約二キロにわたる区間に、カンナの球根二〇〇株が植えつけられた。

これは、昨年の国体のための県道美化が好評だったため、ぜひ今年も通る人に美しい花をと、片野・金指地区の老人クラブ（会長横浜吉次、会員六九名）が会の予算の中から球根を購入したものだ。

手にカマやシャベルを持ったおじいちゃんおばあちゃん達は、早くも、赤い花の咲く秋を心待ちにしている。

水不足と耕作難を一挙に解消

江垂53ヘクタールのほ場を整備

今年から新しいほ場で田植えが

昭和四十七年度から行われた江垂土地改良区(理事長稲田康)のほ場整備事業は、四十九年度をもって完了することになりました。

昭和三十九年度から行われた江垂土地改良区(理事長稲田康)のほ場整備事業は、四十九年度をもって完了することになりました。



ほ場整備の終わった江垂地区の水田・1区画20アール

昭和三十九年度から行われた江垂土地改良区(理事長稲田康)のほ場整備事業は、四十九年度をもって完了することになりました。

昭和三十九年度から行われた江垂土地改良区(理事長稲田康)のほ場整備事業は、四十九年度をもって完了することになりました。

昭和三十九年度から行われた江垂土地改良区(理事長稲田康)のほ場整備事業は、四十九年度をもって完了することになりました。

昭和三十九年度から行われた江垂土地改良区(理事長稲田康)のほ場整備事業は、四十九年度をもって完了することになりました。

昭和三十九年度から行われた江垂土地改良区(理事長稲田康)のほ場整備事業は、四十九年度をもって完了することになりました。

昭和三十九年度から行われた江垂土地改良区(理事長稲田康)のほ場整備事業は、四十九年度をもって完了することになりました。

昭和三十九年度から行われた江垂土地改良区(理事長稲田康)のほ場整備事業は、四十九年度をもって完了することになりました。

生産性の合理化を目指して

一千二百万の事業を実施

八郷農協加工トマト生産組合

昭和三十九年度から行われた江垂土地改良区(理事長稲田康)のほ場整備事業は、四十九年度をもって完了することになりました。



昭和三十九年度から行われた江垂土地改良区(理事長稲田康)のほ場整備事業は、四十九年度をもって完了することになりました。

霞ヶ浦用水いよいよ着工 明日の農業に不可決の要件

町の同得率七〇パーセント

五十一年度を初年度として総額七〇〇億円が投入され、県南西部三一市町村の農業用水と都市用水を確保しようとする霞ヶ浦用水事業が、いよいよ着工のはこびとなりました。

霞ヶ浦の水をバイブラインで筑波山までポンプアップし、自然流下の圧力を利用し配水しようとするこの事業は、利水に悩む県土のほぼ三分の一を潤すこととなります。

高生産農業を実現させるためには、やはり欠かせないのが水源です。豊かな水を血管のように張りめぐらせて、土地改良によって生産基盤を整備し、計画的な生産体系を確立しなければ安定した高生産農業は実現できません。

霞ヶ浦用水事業はこうした背景と必要性を踏まえてスタートしたものです。

町の場合、ほぼ恋瀬川の右岸が霞ヶ浦用水事業の受益地、左岸が石岡台地水利事業の受益地として区分されています。

霞ヶ浦用水事業の受益地となっているほ場については、一〇土地改良区合わせて五二〇ヘクタールがほ場整備を完了、三つの土地改良区が現在事業を実施中です。

これらいずれの土地改良区でも問題となっているのが水不足で、ほとんどの土地改良区が探井戸に頼っており、多額の費用をこれに投じています。

しかし、地下水は限られたものであり、いずれは地下水の規制ということも考えられています。

こうしたことを考えると、町の農業発展に霞ヶ浦の水は不可欠の条件となつてきます。また、この事業には上水道計画も含まれており、飲料水としても利用されることになっていきます。町では簡易水道事業がすすめられています。いずれは、この霞ヶ浦用水が接続され、みなさんの家庭にまで供給されます。

霞ヶ浦用水事業における農業用水関係の事業費は六八〇億円、

うち八割を国と県が負担し、残り二割の建設費を工事完了後二年据置一五年均等割で、受益者が支払うこととなります。受益面積平均割では、概算で一〇アル当り約六、五〇〇円となります。

霞ヶ浦用水事業に対する仮同意率は、当町の場合七〇パーセントの状況であり、これは他町村と比べ決して良い結果ではありませぬ。

「明日への農業」を考えた場合、この霞ヶ浦用水事業は不可決のものといつてよいでしょう。このほど全体の実施計画が採択され、いよいよ事業のスタートが秒よみとなりました。今後の町における農業の姿というものをもう一度みつめてみたいものです。

林・小桜小のプール建設

二、八四〇万円で請負契約

町議会第一回臨時会



町議会第一回臨時会がさる五月二十三日開会され、報告二件と議案六件が上程され、全議案とも原案通り可決されました。

可決された主な議案は次のとおりです。

林・小桜小のプール建設

林および小桜小のプール建設工事の請負契約を締結するといふもので、競争入札の結果、議会の同意を得て水戸の水交産業株式会社にて決定しました。

請負金額は、二校で二、八四

町税条例の一部を改正

町税条例の一部を改正

し、障害者、未成年、老令者または寡婦の非課税の範囲を「年収五〇万円まで」から「六〇万円まで」に引上げるなどが主なものです。

役場の休日の日直手当
千三百円を千五百円に

町職員の給与条例を改正し、休日の日直手当を一、三〇〇円から一、五〇〇円に（ただし、年末年始の日直については一、八〇〇円）引上げるといふものです。

一般会計補正予算

参議院議員補欠選挙に関するもので、一般会計の歳入歳出について二、六五三万円の補正増をするといふものです。

町では、年次計画にそつて町内全小学校にプールを設置する方針ですが、昨年の小幡・芦穂小に続きこれで四小学校にプールがそろいました。

プールの概要
半地上型スチール鋼板プール、規模五コース用二五メートル×一〇メートル、附属棟「更衣室、便所、管理室、機械室、洗体槽、シャワー、洗眼所水飲場」を含む。

林小プール起工式でクワを入れる収入役



明るい選挙推進のページ

金のかからない選挙を目指し

長崎で県民運動スタート

金のかからない選挙……の芽が、地方選のなかで各地にふきだしてきた。長崎県では、こんど「金を使わない運動」を、選挙資金の個人献金運動を県民運動として実践することを決めたそうである。

長崎県推進協議会は、去る二月五日の総会で、衆議院や政府が打ちだした選挙をきれいにすするため国民運動にのぞいて、全部の県民が参加できる運動をと対策をねり、そこで「住民の代表として出したい人を出す。そのため選挙民が資金を出し合、積極的に運動して、最少の金で当選させるようにする」という目標を決議し、この基本を貫くために

「私たちはこんな候補者は敬遠する」

- ①選挙に大金をかける人
- ②やたら金品を出したがる人
- ③むやみに名前を出したがる人
- ④恩や情でからむ人
- ⑤違反や汚職に関係した人
- ⑥悪口はいうが意見のない人

⑦選挙のルールを守らぬ人
候補者に金を使わない

①選挙にかかわる花輪、香典、祝儀、寄付などを求めない、もらわない

②選挙にかかわる後援会での旅行、会食は辞退する

③といて実践事項を決定、県内各地で運動を展開しているというところである。

かつて尾崎行雄は、「人間は正直なもので金を出す人のためには働くが、金を取る人のためには働かない。選挙費を民衆が出せば議員は民衆のために働き、金持から出してもらえば金持のために働く」といい、選挙費は選挙民が負担すべきだといった。そこまで一挙に実現することは望めないだろうが、少くとも「金のかからない選挙」を世論の形で推進する形の国民運動を考えてみてはどうだろうか。早く「金のかからない選挙」を実現したいものである。

参考までに長崎県島原市で実践している「個人献金運動」を

あげてみよう。
この献金運動は、島原市で三十八年の地方選挙から展開しているそうである。

その呼びかけは
①選挙からお酒を追放しよう
(昭和三十八年から)

②陣中見舞のお酒をやめ、現金を選挙資金に送ろう(昭和四十二年から)

③支持する候補者の選挙運動費用の一部として有権者が個人個人で負担するようにしよう
島原市では以上の結果から全候補者の寄付総額は毎回増加し、四十二年は六二%、四十六年は九四%となり、支出総額からみると四十二年は三〇%、四十六年五〇%と有権者の寄付が累増しているということである。
(機関紙私たちの広場)



光化学スモッグ

役場に警報受令装置が

役場に光化学スモッグの警報受令装置が設置されました。茨城県では、光化学スモッグの発生をキヤッチするために県下一八カ所でオキシダント濃度の測定が行われており、発生が予想されると、すぐ役場に通報されることになっています。

光化学スモッグとは

自動車排出ガスや工場の排出ガスなどの中に含まれている炭化水素と窒素酸化物は、太陽光線的作用を受けて光化学反応を起し、目やのどを刺激するいわゆる光化学オキシダントと呼ばれる酸化性物質を形成します。この現象を光化学スモッグといえます。

注意報などの発令条件

子報——晴天で風が弱く、そのうえ大気中のオキシダント濃度が一時間平均で〇・一五PPM以上になると予想されるとき

注意報——オキシダント濃度の一時間平均値が〇・一五PPM以上になり、かつ継続すると予想されるとき

警報——オキシダント濃度の一

時間平均値が〇・三PPM以上になり、かつ継続すると予想されるとき
重大警報——オキシダント濃度の一時間平均値が〇・五PPM以上になり、かつ継続すると予想されるとき
皆さんへの連絡方法
光化学スモッグ子報などが発令された時は広報車でお知らせします。



以上のような症状が出たらすぐ役場へご連絡ください。

人物
紹介

自然公園の監視指導員に
太田の藤岡道雄さん



吾国愛宕県立自然公園の監視指導員（レインジャー）に、大字太田の藤岡道雄（49）さんが任命されました。

藤岡さんは吾国地区を担当し、各種の監視や指導にあたることになっています。

自然公園内で次のような行為をする場合は県知事の許可が必要です。くわしくは、監視指導員の藤岡さんか、企画開発課でおたずねください。

1. 木竹の伐採をするとき
2. 土地の形状を変更するとき
3. 土石の採取をするとき
4. 工作物（看板を含む）を新設増築するとき

県政モニターに
真家の長谷川浩之さん



本県では、県政に対する意見や要望などを聞き行政施策や行政運営に反映させるよう「県政モニター制度」が実施されております。

町では、この県政モニターに大字真家の長谷川浩之（50）さんが委嘱されております。

県政に対する意見や要望がありましたら申し出てください。

消費生活モニターに
稲田さんと富田さん

また、県民のみなさんから県の消費者行政に関する意見や要望などを聞き、みなさんの消費生活を守ろうとする「消費生活モニター」には、大字瓦谷の稲田重子（32）さんと、大字小幡の富田芳枝（48）さんが委嘱されました。

消費者行政に対する意見などお持ちの方はお申し出ください。

昭和四十九年度中の町における地区別出生状況がまとまりました。

昨年中における出生数は三三七名。分娩場所としては、施設分娩が増えて九六・五パーセント、自宅分娩はわずかに三・五パーセントの状況です。

うち低体重児の出生が一七件ありました。栄養摂取状況の改善、生活環境の向上により三、

みんなの健康

町の出生状況

五〇〇グラム以上の出生児がみられる一方、医療技術の向上により低体重児の出生もだいぶ可能となっています。

いろいろな問題を持つ低体重児出生について取り上げてみると女児が多く四十九年は男児六件に対し、女児一件で約二倍となっています。

低体重児出生数は特に第一子に多く、これは結婚により家庭環境が変わり、精神的肉体的過労によることが考えられます。

産婦健康相談などから考えられることは、生活環境の向上により母体の回復が早く、産後二〜三カ月でほとんどの母親に生理開始が見られます。従って、継続出生（年子）が増え低体重児が分娩されることがありますので、その対策には母親自身の

自覚を高めることが必要となります。

○これまでの調査の結果

妊婦貧血、妊娠中毒症（妊娠腎、高血圧、妊娠浮腫）、流早死産、妊娠中絶経験者、継続出産などから低体重児出生が多く従って母体の健康管理が重大であるが、妊婦自身の自覚を高めることがより重大である。

妊娠届出の際交付されるビンの無料受診券（母子手帳に折り込まれている）二枚は必ず利用する。

血液検査を受ける際梅毒反応血液型だけでなく貧血検査も受ける。

町で行う母子保健教室に出席して妊娠分娩、新生児のほ育、家族計画などの正しい知識を吸収する。

血液検査を受ける際梅毒反応血液型だけでなく貧血検査も受ける。

町で行う母子保健教室に出席して妊娠分娩、新生児のほ育、家族計画などの正しい知識を吸収する。

昭和49年地区別男女別出生状況

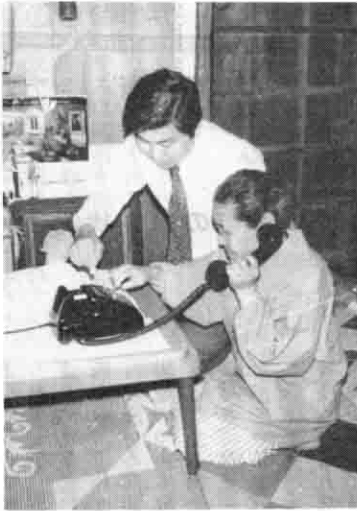
地区別	件数	性別	件数	低体重児出生状況	
				出生時体重 (g)	件数
柿岡	59	男	30	2,300(第一子)	
		女	29		
小幡	43	男	25		
		女	18	2,420(継続)	
芦穂	44	男	23	2,500(第一子)	
		女	21	2,250(第二子) 1,800(第二子) 2,500(年子) 2,430(第一子)	
恋瀬	42	男	19	2,400(第一子)	
		女	23		
瓦会	33	男	21	2,400(第一子)	
		女	12	2,400(第一子) 2,480(第一子)	
園部	53	男	28	1,650(年子)	
		女	25	2,220(第一子)	
林	28	男	15		
		女	13	2,500(第一子) 2,500(第一子)	
小桜	35	男	15	2,500(第一子)	
		女	20	2,280(第一子)	
計	337	男	176		
		女	161		

分娩場所

施設分娩	(96.5%)	325
自宅分娩	(3.5%)	12

妊婦検診を定期的に受け、妊婦異常を早期発見、早期治療するなど妊婦自身の自覚により精神的、経済的、肉体的負担の多い低体重児を出産しないよう努力がほしい。

家庭および職場における妊婦に対する理解とご協力をお願いします。



福祉電話が開通

一人ぐらしの老人に

七戸のおとしよりの世帯にこのほど「老人福祉電話」が開通した。

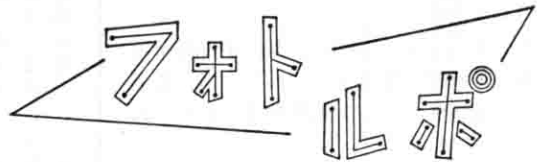
この電話は県内でも初の試み

で、これから四ヶ五ヶ市町村が開設予定だといわれます。低所得の一人ぐらし老人で電話が特に必要とされる者に電話を貸し、老人の孤独感を和らげようというネライで設けられたもの。係から週二回電話訪問があり、大変喜ばれています。町では、毎年この電話を増やす計画です。



新入消防団員熱心に訓練うける

今年新しく消防団に入団した新入団員(60名)および新任班長、部長の訓練が、去る5月25日八郷公民館で行われました。



今年も善意の黄色い帽子

野田の島田徳寿さん

今年も小学校に入学した児童三六四名に黄色い通学用の帽子が贈られました。

贈り主は、大字野田の島田徳寿さん七四歳、島田さんは「子供たちを交通事故から少しでも守れたら」と、毎年つづけて贈ってくださっているものです。

善行生徒表彰うける

ライオンズ地区大会で

去る五月十八日、水戸市県民文化センターで開催されたライオンズクラブ地区大会(千葉・栃木・茨城)において、町内の小・中学校の生徒一〇名に表彰状と記念品が

贈られました。

これは、ライオンズクラブが昨年度中に各方面で善行のあった地域内の小・中学校生徒一三五名を表彰したもので、茨城県では五九名、町では、八郷ライオンズクラブ(会長吉田広司)から内申の出していた右の一〇名が表彰を受けたものです。

- ◎大野谷祐二(柿中) 杉山洋子(南中) 小松本茂(吉生小) 田中淳子(芦小) 小沼道代(恋小) 富城富寿子(大増) 山田香(園部小) 伊藤正志(東成井小) 笹沼広美(林小) 兩貝雅江(朝日小)

寄贈

- ◎社会福祉協議会へ 片岡 萩原 治
- ◎現金三、一六六円
- ◎園部中学校へ 柴間 市村さの
- ◎ぞうきん二〇枚



エリザベス女王も参加

青年スポーツ祭

町青年団主催による「青年スポーツ祭」が、去る6月1日、柿岡中学校で開催された。この青年スポーツ祭、昨年まで郡体育大会の子選会として行われたが、今年から一般の人も参加できるようにと、オープン参加の運動会形式をとった。競技は得点制で、小幡・小桜合同の南青年団が優勝。写真は、南青年による仮装行列「エリザベス女王ようこそ」。

新緑と高原ツツジを求め

町民ハイキング大会

町山岳部主催による「町民ハイキング大会」が、五月二十五日、日光霧降高原大山ハイキングコースで行われた。





給食費二〇〇円値下げ

行事食のとりやめなどで

小・中学校生徒の体位向上と健康の増進をはかり、共同生活の基本的態度を身につけるための一環とし、町では学校給食を実施してまいりましたが、四月からの給食費値上げについてはみなさんからのアンケート、生徒の嗜好調査および前年度の事業実績をもとに、パン(小学生用六円一三銭・中学生用七円四三銭)および牛乳(五円)そして一般物資の値上がり(二五%)を見込み、さらに献立内容の充実を考慮して学校給食運営協議会で検討し、教育委員会で決定したものです。

しかし、三月の町議会定例会において、隣接市町村の給食費に比べ高額に思われるので、物資の購入方法などを改善検討し父兄負担の軽減をはかるよう要望が提出されました。町当局では、これらの意向をもとに経費の軽減について種々

検討を加えてまいりましたが、当初見込みましたパンの値上がり小学生用四円一四銭、中学生用三円一三銭にとどまり、また、現在牛乳の値上がりが見えかけている状況ですので、五月に二度にわた

る学校給食運営協議会を開催、慎重に協議し、物資の購入方法の改善、さらに行事食のとりやめなどを考慮することによって、給食費の値上げ中の縮小が可能

との結論に達し、五月二十六日の教育委員会で給食費の改訂を決定いたしました。六月からの給食費は、月額二〇〇円引き下げ、小学生二二〇〇円、中学生二六〇〇円となります。

なお、当初年間一〇回計画しておりました行事食についてはできるだけ取り入れるよう努力しますので、みなさんのご協力をお願いいたします。(教育委員会)



障害者で20歳になった人に

障害福祉年金が支給されます

国民年金の障害年金は、国民年金に加入している期間中にかかった病気やケガがもとで国民年金法に定める程度の障害(一級または二級)になったときに支給されます。

しかし、国民年金に加入するのは二〇歳からとなっています

ので、二〇歳になる前の病気やケガで身体障害者になったような人は、国民年金に加入する前の事故のため拠出制の障害年金は支給されません。そこでこれらの人には、二〇歳になった時点で国民年金法に定める一級または二級程度の障害の状態にあるときは、障害福祉年金が支給されることになっています。

六月の納税

町・県民税 第一期

国民健康保険税 第二期

これに該当すると思われる方は、国保年金課にご相談のうえ請求してください。

訂正

なお、障害福祉年金は、収入の多い方、国民年金以外の年金を受けている方には支給の制限があります。くわしくは、国保年金課年金係におたずねください。

広報五月号「結婚対策協議会」の記事中、相談員吉川映とありますが、吉川映さんのまちがいですので訂正しお詫びします。



短歌

吉田次郎選

山吹の雨にぬれつつ下土に散りはふ昼のさびしかりけり

大増 青木 祥太

亡き友の形見となりし日記より押し花出でぬ薄く乾きて

大増 入江 君子

夕茜そめたる雲のかかる空そびゆる筑波夏に向へり

東山崎 荒井 岳山

こう忽の人のよはひに近づきて歌詠む趣味を続けんと思ふ

小見 高野 晚風

俳句 滝田玉水選

「しばらく」と覗くのれんや鮎の宿

中戸 大岡 昇山

ふんわりと風に押さるる植田水

大増 青木 村莊

鶏のもの言いたげな霧の朝

小幡 鬼沢 功

老農夫水揚げはじむ五月晴

細谷 金沢 翠柳

俚語 林 嶺月選

嫁も気楽に午睡の夢を見れる時代の洗濯機

中戸 大岡 木堂

昔しや早女乙今機械植基盤整備の出来た郷

東山崎 荒井 岳山

味へ香りの根生姜添えて目には青葉の初鱈

半田 河村 如山

送る母ごの目元に涙飲ます他人の水の味

下林 鈴木 弦月